

# 平成18年度事業報告書

## 第1 事業概況

### 1. 選手強化育成に関する事業

(1) ナショナルチームの強化合宿を次のとおり実施した。

性別	回数	実施期日	参加者(名)		会場
			スタッフ	選手	
男子		平成18年6月26日～7月1日	3	16	鈴鹿市鈴鹿ガーデンテニスコート
	2	平成18年9月7日～9月12日	3	8	東京都有明テニスの森公園
	3	平成18年10月7日～10月12日	3	5	福山市ウェルサンピア福山テニスコート
	4	平成18年10月26日～11月2日	4	6	ドーハ
	5	平成18年11月22日～11月25日	3	5	大磯プリンスホテルテニスコート
	6	平成19年3月5日～3月9日	3	16	四日市市四日市ドーム
女子		平成18年7月2日～7月7日	3	17	広島広域公園テニスコート
	2	平成18年9月7日～9月12日	3	10	東京都有明テニスの森公園
	3	平成18年10月7日～10月12日	3	6	福山市ウェルサンピア福山テニスコート
	4	平成18年10月26日～11月2日	4	6	ドーハ
	5	平成18年11月22日～11月25日	3	5	大磯プリンスホテルテニスコート
	6	平成19年3月4日～3月9日	3	16	広島市中央庭球場

(注1) 男子・女子ともに第4回の合宿は、第15回アジア競技大会に向けて大会会場での日本選手団の合宿である。

(注2) 2・3・4・5回は、男女合同合宿である。

(注3) 印は(財)日本オリンピック委員会の委託事業(2,149,000円)である。

(2) ジュニア選抜強化チーム(ジュニア・ナショナルチーム)の強化合宿を次のとおり実施した。

性別	回数	実施期日	参加者(名)		会場
			スタッフ	選手	
男子		平成18年4月27日～5月2日	3	16	大阪市鞆テニスコート・マリテニスパーク北村
女子		平成18年8月21日～8月22日	2	6	和歌山市和歌山信愛女子短期大学附属高校テニスコート
	2	平成18年9月5日～9月8日	3	20	広島市中央庭球場

(注) 印は、スポーツ振興基金の助成事業(1,200,000円)である。

(3) 全日本アンダー強化合宿を次のとおり実施した。

性別	回数	実施期日	参加者(名)		会場
			スタッフ	選手	
男子	U-14	平成19年3月5日～3月9日	3	16	四日市市四日市ドーム
	U-18	平成19年3月5日～3月9日	3	16	四日市市四日市ドーム
	U-21	平成19年3月5日～3月9日	2	15	四日市市四日市ドーム
女子	U-14	平成19年3月4日～3月9日	3	16	広島市中央庭球場
	U-18	平成19年3月4日～3月9日	3	14	広島市中央庭球場
	U-21	平成19年3月4日～3月9日	3	16	広島市中央庭球場

(4) 強化スタッフを次のとおり各種大会に派遣した。

アジア競技大会日本代表予選会	西田豊明 北本英幸 斉藤広宣 渡部政治
	若梅明彦 神崎公宏 小野寺 剛 中本裕二
全日本シングルス選手権大会	若梅明彦 小野寺 剛 中本裕二
全日本社会人選手権大会	北本英幸 斉藤広宣 渡部政治 若梅明彦
全日本ジュニア選手権大会	小野寺 剛

(5) 競技者育成プログラムの推進事業

Step 1～Step 2は各支部毎に開催した。

Step 3 (U-14・U-18/男・女)を下記のとおり開催した。

ブロック名	期日	参加選手数	各支部代表	カテゴリー別 指導者	ブロック 運営委員	日本連盟 運営委員	テータ入力	総計
北海道・東北(宮城・仙台市)	10/27-29	138	14	27	4	4	5	192
関東(山梨・蓑吹市)	9/1-3	159	15	31	5	4	3	217
北信越(新潟・新潟市)	9/15-17	95	10	20	3	4	5	137
東海(三重・四日市市)	9/8-10	78	8	16	6	4	6	118
近畿(和歌山・橋本市)	9/15-17	114	14	24	4	4		160
中国(広島・三次市)	10/6-8	96	9	20	3	5	4	137
四国(香川・高松市)	10/13-15	79	8	16	4	4		111
九州(熊本・熊本市)	10/6-8	150	15	29	2	4	4	204
計		909	93	183	31	33	27	1276

Step 4「全日本U-14・18・21選考会及び強化練習会

兼第1回ソフトテニスジュニアジャパンカップ」を下記のとおり開催した。

期 日：11月23日～24日（選考会及び強化練習会）

11月25日～26日（第1回ジュニアジャパンカップ）

会 場：宮崎市生目の杜運動公園テニスコート

選 手：U-14（男子：40名/女子：38名）

U-18（男子：44名/女子：44名）

U-21（男子：36名/女子：36名）

指導者：30名（各カテゴリーの男女別に5名）

2. 指導者養成に関する事業

(1) 平成18年度指導者研修会として、昨年に引き続き各支部より小学生・中学生・高校生指導者の代表各1名が一堂に会し、指導者の連携を深める目的で開催した。

・期 日：平成19年2月24日（土）～2月25日（日）

・会 場：神奈川県大磯プリンスホテル

・参加者：159名（支部代表＝138名、スタッフ＝15名、専門委員長＝6名）

【研修内容】

1) 2月24日（土） 受付＝13：30～

・全体会：14：30～

あいさつ 本田茂雄（生涯スポーツ委員会委員長）

笠井達夫（専務理事）

参加者紹介、諸連絡

・分科会：14：45～ 主要テーマ

小学生「小学生クラブ育成、競技者育成プログラムの現状と課題」

中学生「競技者育成プログラムを定着させるために」

高校生「より良い競技者育成プログラムをめざして」

・懇親会：18：30～ 夕食を兼ねた懇談

2) 2月25日（日）

・全体会：9：00～

前日の各分科会での質問に対する答弁をした。

・野際照章（競技者育成マネジメント部会長）より、Step-3～

Step-4の実施報告があった。

・笠井専務理事より、実施概要の報告や新たな課題に対しての方向性が

示唆された。

・分科会報告（9：15～10：00）

小学生（丹崎健一＝小学生部会長）

小学生クラブの現状把握と育成のための組織化および競技者育成プログラムの推進に関わり日程調整、選考基準（将来性の発掘）の問題が提起された。

中学生（間中和男＝生涯スポーツ委員会委員）

競技者育成プログラムのStep-2～Step-4を実施しての課題について、育成目的を見据え可能性を持たせる指導実践の取り組みを期待したい。

高校生（田部井喜行＝生涯スポーツ委員会委員）

競技者育成プログラムについて、Step-2スムーズな導入、Step-3